



駒林小 学校便り

平成 30 年度

4 月号

4 月 5 日発行

はじめまして、どうぞよろしく申し上げます

校 長 片 山 博 文



みなさん初めまして。前任の柴田篤志先生の後を受け、4月1日付けで駒林小学校に着任した片山博文と申します。青葉区の新石川小学校から異動してまいりました。

私は、生まれも育ちも港北区なのですが、港北区の小学校でお仕事をするのは初めてです。下見をするために初めて駒林小学校に来たのは、つい先日のことです。車で日吉本町方面から来て、まず目に入ってきたのは、校庭沿いにある見事な桜の木々でした。桜はまだ開

花していませんでしたが、これから始まる新天地での環境はいったいどんなだろうという期待感が湧いてきました。その気持ちはきっと、新しく入ってくる1年生や1学年ずつ進級する子どもたちの気持ちと同じなのだろうと思います。

さて、本日から平成30年度がスタートしました。本校の児童数は4月5日現在で534名、そのうち新入生は80名。職員は非常勤講師を含め36名です。5日の始業式、入学式に先立って、4月4日(水)には新6年生が登校し、入学式準備のお手伝いをしてくださいました。6年生に進級して初めての大事な仕事です。係ごとに別れ、それぞれ自分の持ち場の仕事に取り組む顔つきに最高学年としての自覚が感じられました。きっとこれからの1年間、この駒林小学校をしっかりとリードしてくれるだろうと確信しました。

子どもたちは1学年ずつ進級し、新しい生活が始まります。新入生だけでなく、どの学年の子どもたちもウキウキ、ドキドキしたり、不安な気持ちになったりと、534名一人一人にそれぞれの思いがあるにちがいないと思います。私たち職員はその気持ちを大切に受け止めて、今日からこの子どもたちが安心して生活し、学習に取り組める環境を整えていきたいと思っています。

本校教育目標のキャッチフレーズは「えがおいっぱい 未来にはばたく 駒林の子」です。子どもたちの笑顔がいっぱいになるために、学校は「今日はどんなことがあるだろう」「今日は何が勉強できるだろう」という期待感のある場所でなければなりません。そんな学校づくりを目指して、学校長としてできることを模索しながら尽力していこうと思います。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、どうかこれまでと同様に、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

